

## 編集後記

世の中は絶えず進んでいる。われわれに課せられている使命は重い。世の進展に遅れないのみならず、進んでリーダーシップを執ろうとしているわれわれに、この“文芸と思想”の果している役目は決して小さなものではないと思っている。ここに第23号を世に送る。

本号に収録された論文は英語・英文学関係の論文のみとなつて、そのために本号は英語・英文学の特集号のような形をとる結果になつてしまつた。しかしこれは別に英語・英文学の特集号として編集したものでなければ、また最初から英文学科の教官のみに執筆を依頼して作つたものでもな

い。一般教育関係教官の都合のために、自然このような形のものになつてしまつたのである。しかしこのような形は本年度の初頭、本誌懇談会でも論議を喚んだことではあるが、本誌の将来の在り方に一つの大きな示唆を与えているようにも思う。更に諸賢の御考慮をお願いしておく次第である。

## 執筆者紹介

小島信之	本学教授 (英文学)
丸田敬	本学講師 (英文学)
石井康一	本学教授 (英文学)
元田脩一	本学助教授 (英文学)
糸藤洋	本学助教授 (英文学)

昭和37年2月25日 印刷

昭和37年3月1日 発行

文芸と思想 第23号

編集者 町田恭三  
糸藤洋

福岡市香住ヶ丘一丁目一番地

発行者 福岡女子大学文学部

印刷者 間茂樹

福岡市渡辺通り四丁目一九〇

印刷所 秀巧社印刷株式会社